資料2

令和7年度　北九州市総合教育会議［協議1］

新たな学校のイメージの具体化について

令和7年12月16日
総務部

《目　次》

1　背景
（1）新たな時代に対応した学びの必要性

（2）本市の現状と課題

（3）「北九州市こどもまんなか教育プラン」の策定

2　新たな時代の教育デザインの構築

3　こどもたちの意見

4　目指す方向性、求められる学習・学校像

5　新たな学校のイメージ

6　まとめ

1 背景

(1)新たな時代に対応した学びの必要性

【社会の変化】
✓DX ✓グローバル化 ✓地球温暖化 ✓少子高齢化 ✓インフラの老朽化 ✓多様性・包摂性

これからのこどもたちは、正解がないと言われる不透明な時代を生きる力を身につける必要がある。

これまで → **今／これから**

「そろえる」教育

同質性・均質性・
一律一様

・みんな一緒に
・みんな同じペースで
・みんな同じことを

学校種、学年、学級、教科などの縦割り構造に基づく教育の提供

限られた時間内に速く正確に解く力を評価



・個別最適な学び
・協働的な学び

多様性重視

・それぞれのペースで自分の学びを
・対話を通じた「納得解」の形成

社会とのシームレスな協働体制により、一人一人の特性を重視してその力をさらに伸ばす体制

自ら課題を設定し課題に立ち向かう「探究力」等を評価

令和４年６月2日 内閣府「Society5.0の実現に向けた教育・人材育成に関する政策パッケージ」を加工して作成

1 背景

(2)本市の現状と課題

① 少子化

✓児童生徒数は、北九州市制が発足したS38年をピークに減少傾向をたどっており、
R7年には、児童数は約4万2千人、生徒数は約2万2千人に減少(ピーク時から約65%減)

✓一方で、学校数は、ピーク時から約12%の減少にとどまっている

✓児童生徒数(合計)の将来推計では、R7年に比べ、**R17年には約23%減**となる予測



※休校中の小学校(1校)及び公立夜間中学校を除く

1 背景

(2)本市の現状と課題

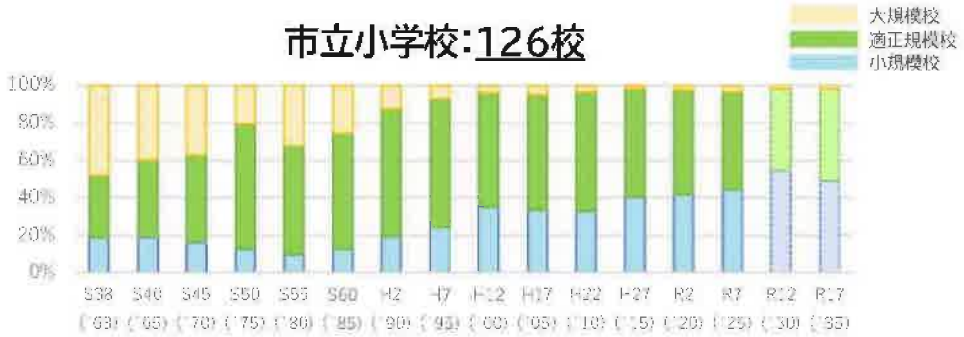
② 学校規模の推移・推計

- ✓ 小学校のR17推計では半数近くがクラス替えのできない学年単学級以下となる見込み
- ✓ 中学校のR17推計では、中学校の6割が小規模校になる予測

(学校規模)

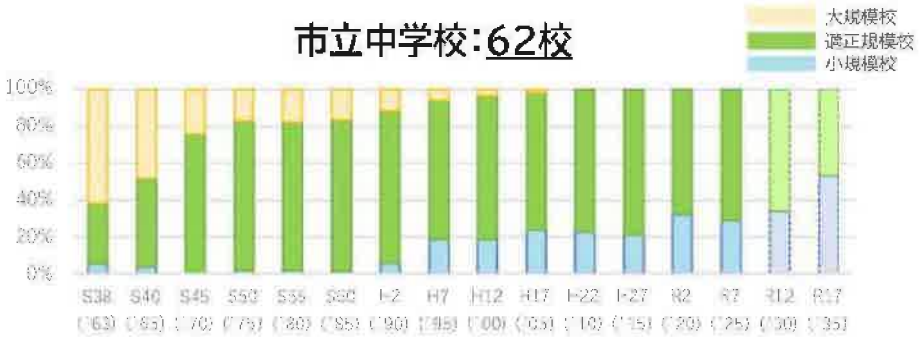
	小学校	中学校
大規模校	25学級以上	25学級以上
適正規模校	12~24学級	9~24学級
小規模校	11学級以下	8学級以下

市立小学校:126校





市立中学校:62校





※休校中の小学校(1校)及び公立夜間中学校を除く

1 背景

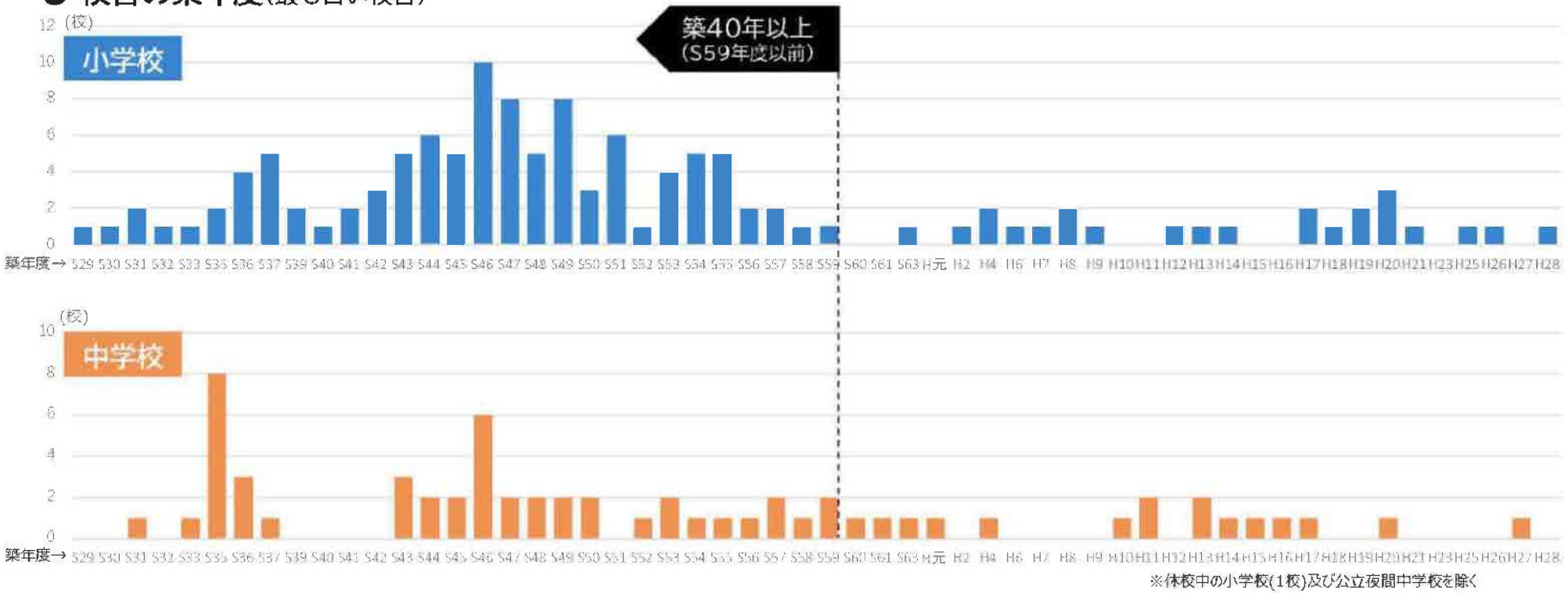
(2)本市の現状と課題

③ 施設の老朽化

✓ 小・中学校ともに、R7時点で築40年以上※の校舎を保有する学校が約8割と多く、
今後、大規模改修や改築の時期が同じ時期に重なり、多額の施設整備費が必要となることが危惧される

※「北九州市学校施設長寿命化計画」に基づく大規模改修実施の目安

● 校舎の築年度(最も古い校舎)



※休校中の小学校(1校)及び公立夜間中学校を除く

1 背景

(3)「北九州市こどもまんなか教育プラン」の策定 (R6)

【不透明な時代を生きる力】
- ✓自分なりの価値観・哲学
- ✓自分で問いを見つけ、解決する力
- ✓他者への思いやりや多様性の理解
- ✓本来持っている可能性の発揮

「こどもまんなか」で質の高い教育環境の充実

① 全てのこどもにとって「居心地の良い学校」をつくる

② 失敗を恐れず挑戦し、志と人間力を高められる環境をつくる

③ 誰一人取り残さない学びと、先端的な学びを進める

④ 学校の自律性と教職員のウェルビーイングを高める

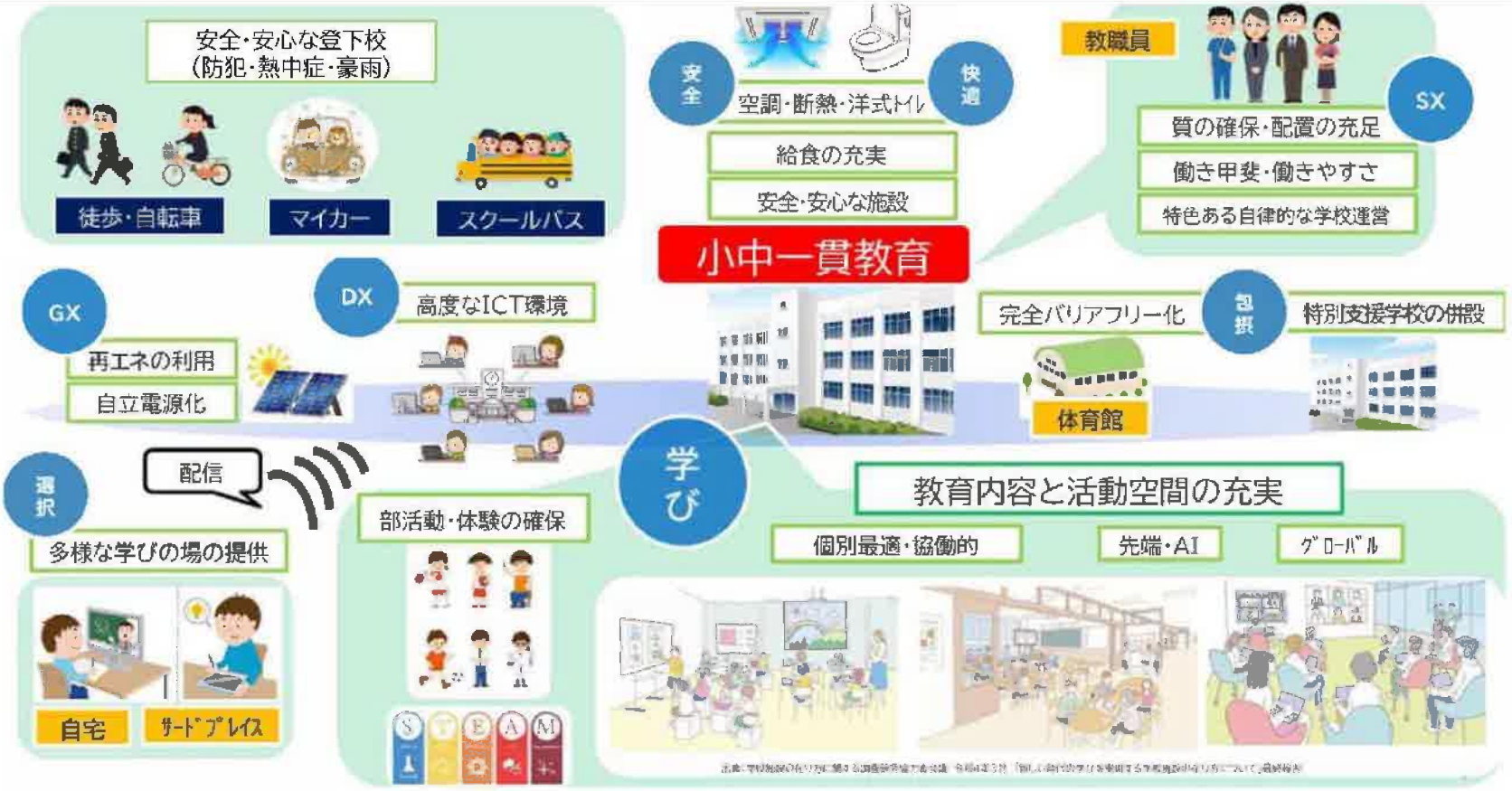
⑤ 地域とのつながりの中で、こどもを見守り支え、育てる

- ✓「こどもまんなか」とは、
  「こどもの視点や考え方を大切すること」と、「こどもたちを、社会を構成する存在として尊重すること」
- ✓ 5つの柱に基づいて、こども一人ひとりの中にある思いや考えに耳を傾け、それぞれの個性や多様性を尊重し、こどもたちが持っている可能性を発揮していける教育を推進

2 新たな時代の教育デザインの構築 【R7年1月 総合教育会議 】

学校施設を集約し、従来の学校の姿から脱却して新たな時代の学びに対応する、持続可能な学校教育へアップデート

✓こどもまんなか　✓質の高い教育　✓持続可能性　✓教職員のウェルビーイング



3 こどもたちの意見

(1)教育プラン策定時アンケート（R6.2 調査）

○授業がとても簡単であると回答したこどもの割合 小学生:8.8% 中学生:2.5%
○授業がとても難しいと回答したこどもの割合 小学生:8.8% 中学生:19.2%
○特に算数・数学については、とても難しい・少し難しいと感じているこどもが多い。
○登下校に関して不安を感じているこどもの割合 小学生:14.9% 中学生:26.0%
※部活動で下校時間が遅くなる等、小学生に比べて不安感が強い。

ハード面	ソフト面
○学校が古すぎる。きれいな学校(特にトイレ)がいい。 ○グラウンドや体育館を広くしてほしい。 ○効きのいいエアコン、エレベーター、コンビニが欲しい。	○好きな教科をもっと勉強したい。自分のペースで勉強したい。自分で授業を選びたい。宿題を減らしてほしい。 ○デジタル化を進めてほしい。 ○クラスや学年、学校の垣根を超えて交流する機会(授業・行事)を増やしてほしい。

(2)みらい政策委員会（R7.11 市長へ提言）

学校名	ハード面	ソフト面
大谷小学校	○体育館エアコンの設置	○プログラミングが「身近に、楽しく」勉強できる環境を整える
大蔵中学校	○体育館エアコンの設置	○生徒一人ひとりが「自分の学びをプロデュース」できる環境をつくる ※自習時間の確保、自習室の設置、AIを活用した学習
守恒中学校	○体育館エアコンをはじめ、学校全体の空調設備を整える。	○主体性を育む取り組みを行う ※体験学習の充実、AIを活用した授業
板橿中学校	○体育館エアコンの設置	○体験学習の機会を増やす ※職場体験や農業体験

4　目指す方向性、求められる学習・学校像

(1)目指す方向性【北九州市教育大綱】

志と人間力を高め、本来持っている可能性を発揮できる

(2)学習の成果

- ✓ 学びを人生や社会に生かそうとする**学びに向かう力・人間性等**の涵養
- ✓ 生きて働く**知識・技能**の習得
- ✓ 未知の状況にも対応できる**思考力・判断力・表現力等**の育成

(3)必要となる学校の姿

一定の集団規模の中での人間性の涵養
（学校規模適正化）

- ✓ 多様な考え方に触れる環境
- ✓ 新たな人間関係の構築（クラス替え）
- ✓ 互いに学び、切磋琢磨する環境

系統的な学習環境の整備
（小中一貫教育）

- ✓ 義務教育9年間の連続した教育課程
- ✓ 異年齢集団での交流
- ✓ 専門性の高い指導（教職員の交流）

施設一体型の小中一貫教育

5　新たな学校のイメージ（教室）【参照：文部科学省資料】

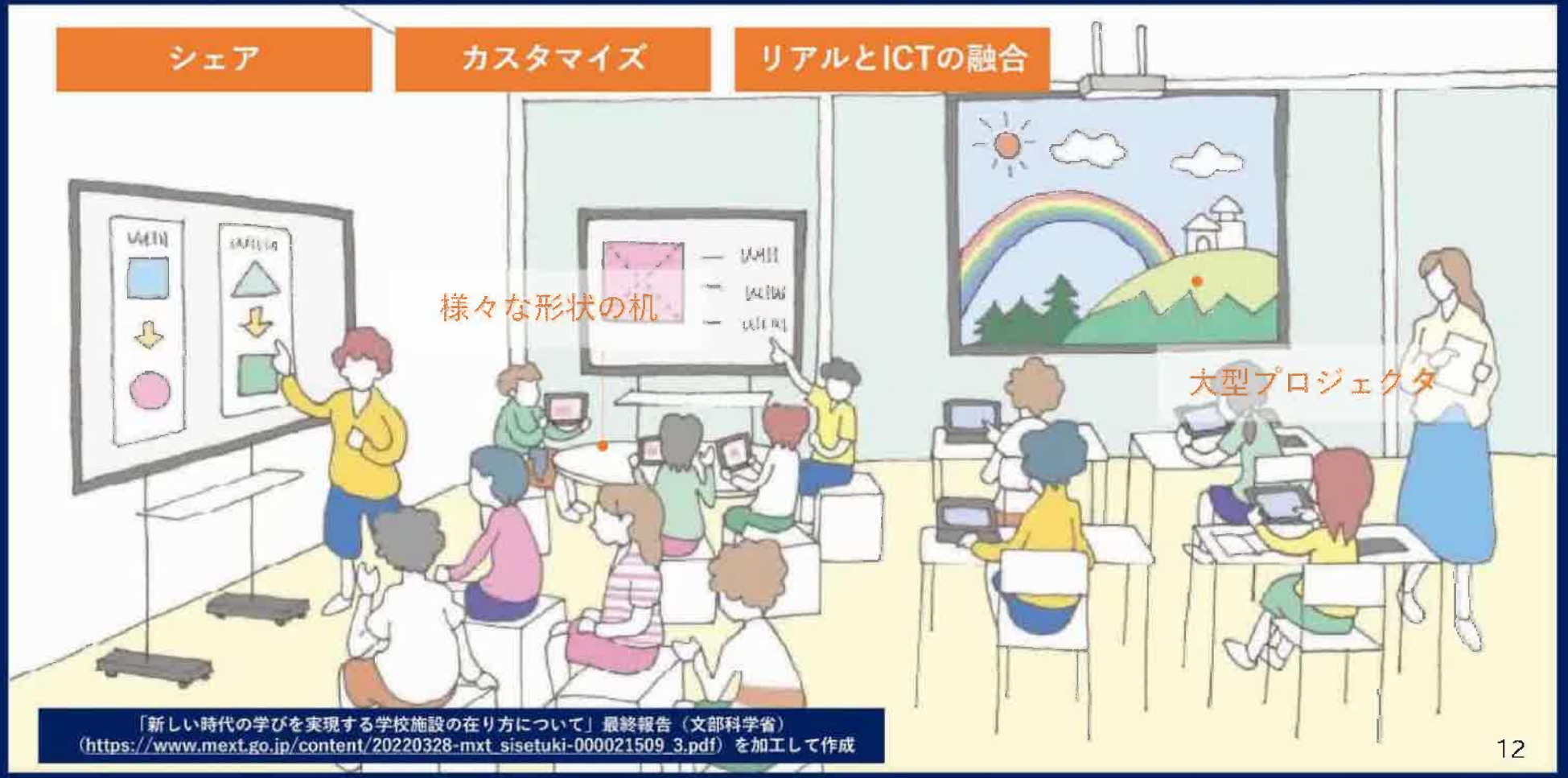
多様な学習活動が展開できる空間（レイアウト転換のしやすさ）



「新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方について」最終報告（文部科学省）
（https://www.mext.go.jp/content/20220328-mxt_sisetuki-000021509_3.pdf）を加工して作成

5　新たな学校のイメージ（教室）【参照：文部科学省資料】

多様な学習活動が展開できる空間（アウトプット手段の充実）



「新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方について」最終報告（文部科学省）
（https://www.mext.go.jp/content/20220328-mxt_sisetuki-000021509_3.pdf）を加工して作成

5　新たな学校のイメージ(学校図書館)【参照:文部科学省資料】

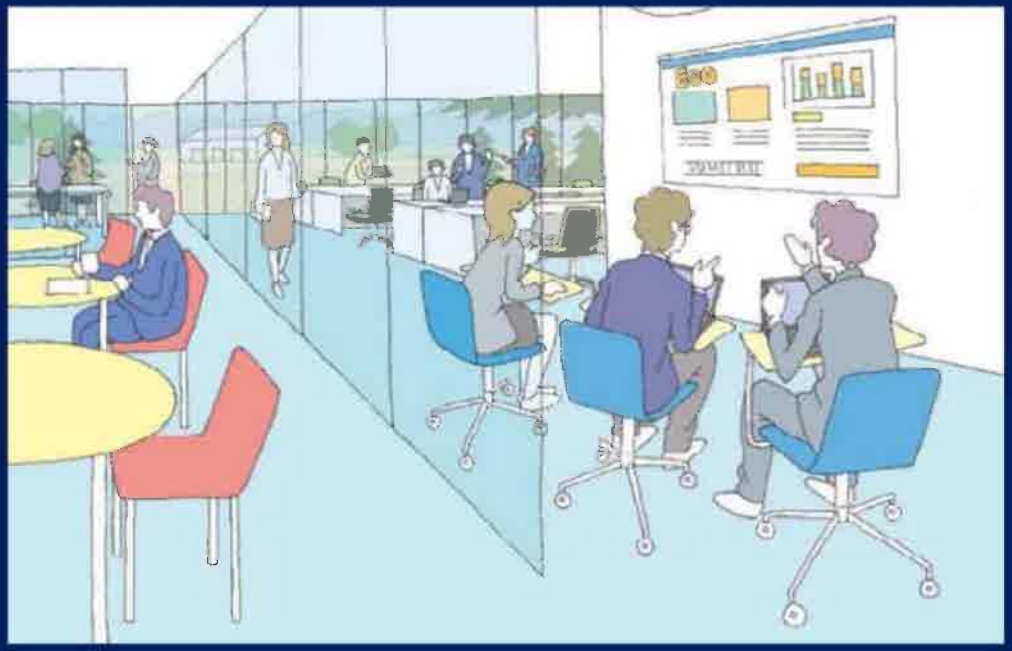
読書・学習・情報のセンターとなる学校図書館



「新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方について」最終報告（文部科学省）
（https://www.mext.go.jp/content/20220328-mxt_sisetuki-000021509_3.pdf）を加工して作成

5　新たな学校のイメージ（職員室）【参照：文部科学省資料】

働きやすく働きがいのある執務空間



相談・打ち合わせ

研究・教材製作・ICT

休息・リラックス

集中して仕事ができる



「新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方について」最終報告（文部科学省）
（https://www.mext.go.jp/content/20220328-mxt_sisetuki-000021509_3.pdf）を加工して作成

5　新たな学校のイメージ（全体）【参照：文部科学省資料】

全てのこどもにとって「居心地の良い」安全安心な学びの場



- ゆとり・快適
- バリアフリー
- 多様性
- 保護・配慮（小さな部屋）
- 交流（大きな部屋）

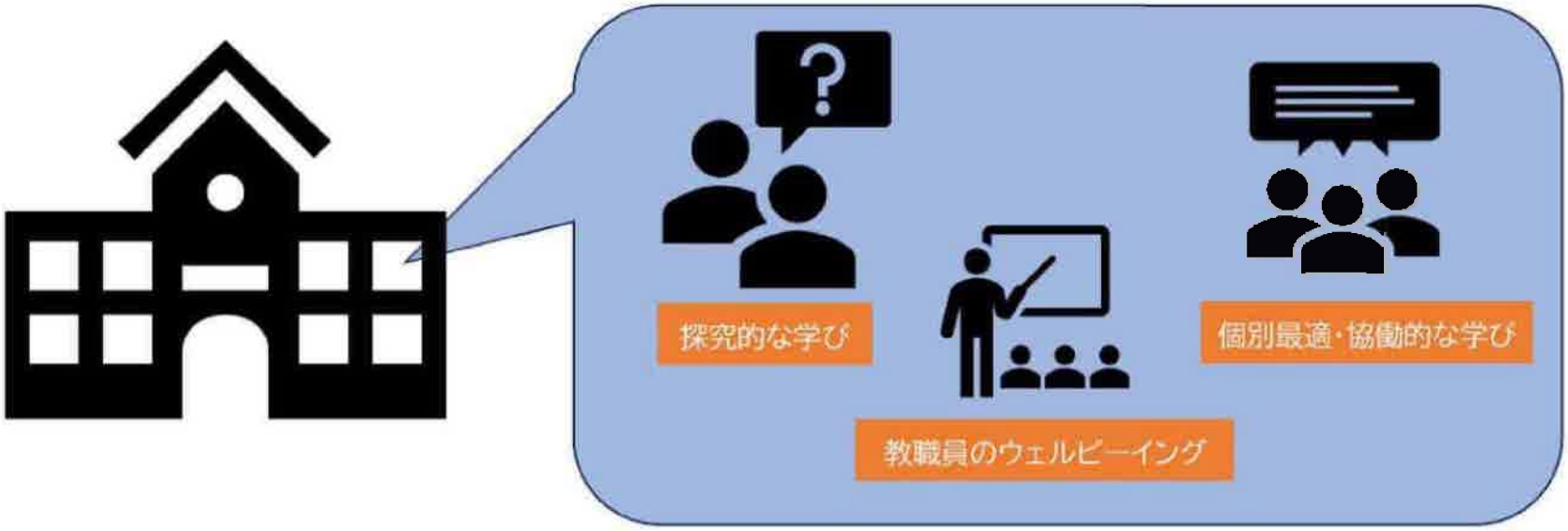


「新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方について」最終報告（文部科学省）
（https://www.mext.go.jp/content/20220328-mxt_sisetuki-000021509_3.pdf）を加工して作成

6 まとめ

「新たな学び」と「安全安心」を
実現するハード

時代が求める「新たな学び」を
実現するソフト



全てのこどもを「守り」、「可能性を開花させる」居心地の良いフィールド（学校）を創る